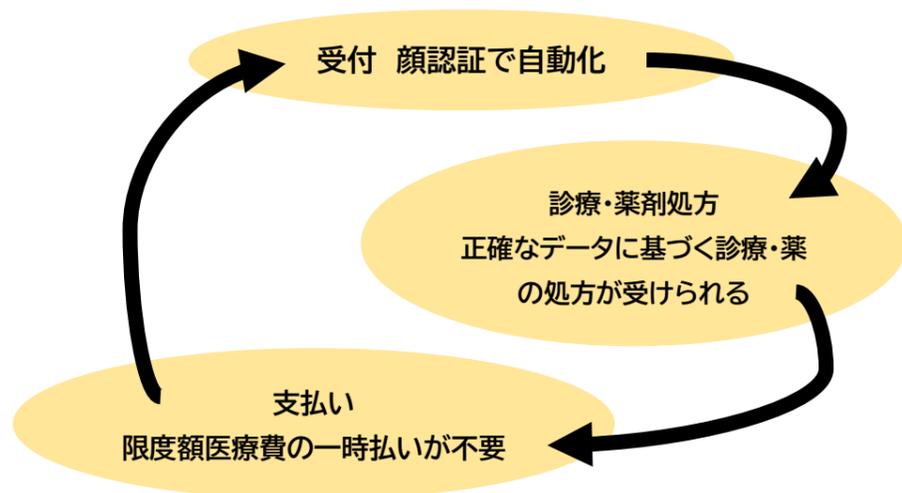


## マイナンバーカード 健康保険証利用のメリット

いつもの通院が便利に！



## 顔認証付きカードリーダーで 受付が自動化されます。

- ✓ 顔認証\*1で、本人確認\*2と保険資格の確認が一度に実施可能  
\*1 機器には顔写真データは保存されません。  
\*2 数字4桁の暗証番号の入力も可能です。
- ✓ 自動受付だから、人との接触も最小限！
- ✓ マスク\*3・メガネ・帽子をしていても、顔認証が可能！  
\*3 マスクをした状態での顔認証は、機種によつて制度が異なる為、認証できない場合もあります。

## 顔認証付きカードリーダーとは

- ① 顔認証で本人確認ができます。
- ② 暗証番号入力で本人確認ができます。
- ③ 薬剤情報/特定検診情報閲覧に係る同意ができます。
- ④ 限度額適応認定証等の情報提供に係る同意ができます。

## いつもの診療・薬剤処方が変わる！

過去に処方された薬や特定検診等の情報を医師や薬剤師に正確に伝えることが大変

- これらは、データに基づく診療・薬の処方が受けられます
- ✓ 過去の薬や特定検診等のデータが自動で連携されるため、口頭で説明する必要がない。
  - ✓ 自分の体についてのデータを見ただけで診察・薬の処方をしてもらえることで、より良い医療が受けられる。
  - ✓ 旅行先や災害時でも、薬の情報等が連携される。

## いつもの自分の体の健康管理が変わる！

いつ・どこの病院で、どんな薬を処方されたか、分からなくなってしまう

- ✓ マイナポータルで処方された薬の情報をいつでも見られる。\*  
\*マイナポータルの薬の情報は電子版お薬手帳にも連携
- ✓ 特定検診等情報の自分の体にかかわる、知っておくべき情報を、いつでもどこでも確認できる。

## 特定健診情報・薬剤情報について

マイナンバーカードの健康保険証利用では、患者の同意を得たうえで医療機関・薬局が患者の特定健診情報、薬剤情報を閲覧することが可能です。

### 特定健診情報とは

40歳～74歳までの方を対象にした、メタボ健診のことです。  
・受診者情報  
・特定健診結果情報  
・質問票情報(服薬・喫煙履歴等)

\*直近5回分の情報が参照可能

### 薬剤情報とは

医療機関を受診し、薬局等で受け取ったお薬の情報です。  
・受診者情報  
・過去に処方されたお薬の情報(調剤年月日・薬品名・用法・用量)

\*過去3年分の情報が参照可能

## 顔認証付きカードリーダーの使い方

- 来院
- ① 顔認証付きカードリーダーにマイナンバーカードを置く。
- 本人確認
- ② 本人確認の方法を選ぶ、顔認証または暗証番号を入力  
\*暗証番号は4桁の数字です。
- 同意取得
- ③ 各種同意事項の確認・選択
- 同意確認を行う事項
- 特定健診情報  
40歳～74歳までの方を対象に、メタボ健診の結果情報です。
  - 薬剤情報  
医療機関を受診し、薬局等で受け取ったお薬の情報です。  
\*薬剤情報に同意いただくと、他院で処方された薬剤が確認できるので診察に効果的です。

## よくあるお問合せ

### Q&A

Q. うら面のマイナンバーを見られて他人に悪用されませんか？  
A. マイナンバーを見られても、他人はあなたになりすまして手続きをすることはできません。マイナンバーを利用する手続きでは、顔写真付きの本人確認書類が必要なため、悪用は困難です。

Q. ICチップ部分にはプライバシー性の高い情報は記録されないのですか？

A. ICチップ部分には、税や年金などのプライバシー性の高い情報は記録されていません。健康保険証として使えるようになっても、特定健診結果や薬剤情報がICチップに記録されることはありません。  
\*ICチップに入っている情報は  
氏名・住所・生年月日・顔写真・マイナンバー・電子証明です。  
\*不正に情報を読み出そうとすると、ICチップが壊れる仕組みになっています。

ながはまメンタルクリニックでは、令和5年4月から(マイナカード)での診察を開始致します。ご準備下さい。